

会 議 録

会 議 名	令和6年度第4回東松山市きらめき市民大学理事会					
開 催 日 時	令和7年2月21日（金）			開 会	10時00分	
				閉 会	11時10分	
開 催 場 所	きらめき市民大学 研修室1					
会 議 次 第	1 開会 2 挨拶 3 議題 （1）令和7年度学生募集状況について （2）令和7年度カリキュラム（案）について 4 その他 5 閉会					
公開・非公開の別	公 開		傍 聴 者 数		0 人	
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	理事長	横 山 和 子	出席	理 事	栗 原 健	出席
	理 事 職務代理	田 中 博 史	欠席	理 事	吉 澤 静 子	出席
	理 事	玉 木 啓 一	出席	理 事	栗 原 一 博	欠席
事 務 局	生涯学習部次長 田島 信子			生涯学習課長 上 敏文		
	きらめき市民大学事務局長 小林 玲人			きらめき市民大学主査 大野 葉月		
	きらめき市民大学主任 栗原 進					

次 第	顛 末
1 開 会	(司会) ただいまから、令和6年度第4回東松山市きらめき市民大学理事会を開会します。私は、本日の司会を担当します、事務局長の小林と申します。 (会議の成立について報告)
2 挨 拶	(司会) 初めに、開会にあたり横山理事長より御挨拶をお願いします。 (横山理事長挨拶) (司会) それでは、きらめき市民大学運営規則第3条第1項の規定により、横山理事長に議長をお願いします。
3 議 題	(議長) それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いします。議事に入る前に、会議の公開等について事務局より説明をお願いします。 (会議の公開等について説明) (議長) 説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、何か御意見はありますか。 (意見なし) (議長) 御意見・御異議がないようですので、「会議は公開とし、会議録は要約方式で発言者の欄に理事名を明記し、内容の確認は理事が交代で行う」こととします。会議を公開としましたので、会議録も開示することになります。会議録作成後、内容を確認していただく署名理事については、私から指名させていただきますが、よろしいでしょうか。 (異議なし) (議長) それでは、玉木啓一理事、吉澤静子理事に議事録への署名をお願いします。 事務局にお伺いします。本日の傍聴者はいますか。

議題（１） 令和７年度学生募集状況について	（事務局） 傍聴者はいません。 （議長） それでは、これより議事に移ります。始めに、「議題（１）令和７年度学生募集状況について」事務局より説明をお願いします。 （事務局説明） （議長） 議題１について、皆様質問、御意見等はございますか。 （玉木理事） くらしと健康学部の新規申込者の割合が過半数を超えているようですが、これはどのような傾向があると考えますか。 （事務局） 全体では、再入学者の割合が多いのですが、今年は他の学部比べ、くらしと健康学部の新規申込者が多くなっています。 学生募集については、他課の催しなどに赴き、積極的に広報を行っておりますが、昨年度くらしと健康学部の申込者が少なかったことから、今年は特に、当該学部重点を置いて広報をしたことが影響していると考えます。 （玉木理事） 近年の傾向として、学生の確保に苦慮している様子ですが、このように成果が出ているのは好ましい事です。 （議長） 昨年度より申込状況が良くなっているのは、何よりです。他に何かございますか。 （栗原理事） 生涯学習課のきらめき出前講座では、きらめき市民大学の卒業生が講師を務める事もあるのですが、その際に学生募集についても案内をしているようです。事務局だけでなく、様々な方面で協力を得られている様子が伺えます。 （吉澤理事） 再入学について、運営規定の第１５条により、希望しても同じ学部再入学できない方は多いのですか。 （事務局）
-------------------------------------	---

議題（２） 令和７年度カリキュラム（案）について	現状、三つの学部を卒業してしまうと、これ以上再入学できない扱いとなっています。今年の卒業生では１０名が該当します。 ただし、追加募集をする場合、同じ学部が連続しない様に、卒業済の学部への再入学を認める予定であり、その際には改めて申込みが可能です。 （吉澤理事） 生涯学習として、継続して学びの機会を求める方も多いので、救済措置があると望ましいです。 先ほどの学生募集の広報についてですが、民生委員の中にもきらめき市民大学の卒業生がいて、積極的にＰＲしているという話を聞きます。 卒業生が自分の経験を語り、連鎖的に学習の輪が広がっていくのは、良い事だと思います。 もう一つ、申込者の年齢層として、若い方の申込はどれほどあるのでしょうか。 （事務局）現在の申込み状況では５０代の方が１名で、他は全て６０代以上になります。 （吉澤理事） どうしても、退職等で時間に余裕のできた方が多い傾向なのはわかりますが、門戸は開いているので、若い方の申込がもっと増える事を期待します。 （横山議長） 追加募集についてですが、申込が集中した場合、抽選をする予定はありますか。 （事務局） 追加募集は定員に達し次第終了し、申込が集中した場合も各学部の部屋の利用可能人数内までは受け入れ、抽選は行なわない見込みです。 （議長） ありがとうございます。他に御質問等ありますか。ないようでしたら次に進みます。 （議長） それでは、次の議題（２）令和７年度カリキュラム（案）について説明をお願いします。 （事務局説明）
-------------------------------------	---

	(議長) 議題2について、何か御意見・御質問はありますか。 (吉澤理事) 学生自主企画を廃止した事についてですが、これは学生との話し合いによって決まったのですか。 (事務局) 自治会役員会にて話をして承認を得ました。 かねてより、2学期に各種イベントが集中すること、学生の中で役員の一部の方に大きな負担となる傾向があったことから、カリキュラムを見直したものです。 他に、グラウンドゴルフや軽スポーツ等の運動系の授業について、近年、夏季に猛暑日が多い傾向があり、健康面に配慮する必要性が生じたため、実施時期を変更しました。 (吉澤理事) 学校生活において学生に寄り添い、適宜見直しをしていくのは良い事と思います。 (横山議長) 学園祭の直後の週について、学生の疲労などを配慮し休校としたのも良い判断だと思います。 (栗原理事) 先日、2年生の課題研究発表会を拝見し、大変素晴らしい内容でした。 これらの研究は非常に価値あるものばかりで、発表会で終わってしまうのはもったいない。その後、出前講座に登録して講義をするグループもありますが、他にも何らかの形で生かす方法があればと思います。 一方で、研究自体は良いのですが、学生の中には、授業以外の様々な活動が負担になってしまう方もいると聞きます。 先程の学生募集にも関係しますが、カリキュラムの変更によって負担が軽減されれば、学生からの評判、ひいては新規入学者の増加にもつながると思います。 大学の土台となるのはやはり授業であり、再入学を希望する学生が多いというのは、それだけ支持されていると考えられますので、今後も良質なカリキュラムを組んでいただければと思います。 (玉木理事) 大学における卒業論文の取組も、学生にとって大きな比重を占めてい
--	---

4 その他	ます。しかし、活動を通して様々な知識や経験を吸収し、人間関係を広げていくことは非常に重要なことでして、この点はきらめき市民大学も変わらないと思います。 カリキュラムの見直しで、活動に余裕ができ、学校生活がより充実したものとなるよう期待します。 (栗原理事) 授業以外の活動に関して、学生から相談を受けるケース等はどのくらいありますか。 (事務局) 件数については特に計上しておりません。 内容は様々ですが、通学の可否に関わる内容として、役員等の活動の負担についての相談はありました。その他、健康面の問題ですとか、仕事の関係で通学が困難になった、家族の介護が必要になった等があり、実際に退学された方もいます。 (栗原理事) 義務教育とは違い、学生の年齢や職業、家庭環境も様々で、対応する事務局も大変だと思います。 ただ、相談を受け止める窓口があるというのは重要なので、今後も対応していただけることを期待します。 (議長) ありがとうございます。他に御質問等ありますか。ないようでしたら次に進みます。 (議長) 4 その他について説明をお願いします。 (事務局説明) (議長) その他について何か御意見ございますか。 (吉澤理事) 公開講座について、駐車場等の事情で参加人数が限られてしまうのは残念なことです。なるべく柔軟な対応をお願いします。 (議長) 他に何か御意見ございますか。ないようでしたら、議事については以上です。
--------------	--

